

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能事業所ゆずの家（ゆず）		
○保護者評価実施期間	10/21/2024		～ 11/8/2024
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 22人	(回答者数)	放課後8人 児発10人
○従業者評価実施期間	10/21/2024		～ 11/1/2024
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	11/15/2024		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	近くに公園があるため、外で身体を動かす機会を多くとれる	公園でルールのある遊び（おにごっこ等）を取り入れている。 集団遊びの後は自由遊びを入れ、遊具等で遊ぶ機会を持ち、遊具の使い方、順番を守る等のルールを守るための支援を取り入れている	遊びの種類をさらに増やしていく
2	畑や田んぼで、種を植えるところから収穫するまでの過程を実際に体験する事で、食べ物により興味・関心を持つことができる	収穫した野菜の絵を描く機会を持っている。 収穫した野菜でスタッフがおやつを作り、提供している子どもたちが行うクッキング等で収穫した野菜を使用する機会を持っている	引き続き行っていく
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の平均年齢が高いため、外での活動で利用者と一緒に走り回る等が難しい。	面接に来る人の平均年齢が高い	職員が体力をつける
2	1階の活動スペースが狭いため、子供同士の距離が近くなり「触った」「あたった」等のトラブルが起こる	離れて座るように伝えても、どうしても距離が近くなってしまふ。	チームに分かれて行う少人数のプログラムを取り入れている トラブルを起こしやすい児童の近くにスタッフがっている
3			